



2022年7月29日

各位

会社名 株式会社 E d u L a b
代表者名 代表取締役社長兼 CEO 廣 實 学
(コード番号: 4427 東証グロース)
問合せ先 取締役 C F O 関 伸 彦
(TEL. 03-6625-7710)

2022年9月期連結業績予想修正に関するお知らせ

当社は最近の業績の動向等を踏まえ、2022年3月31日付「2022年9月期第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)」にて公表いたしました2022年9月期通期の連結業績予想を下記の通り修正することとしましたので、お知らせいたします。

1. 2022年9月期連結業績予想数値(2021年10月1日～2022年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属 する当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A)	百万円 9,900	百万円 300	百万円 150	百万円 △980	円 銭 △97.80
今回発表予想(B)	9,500	△330	△90	△870	△86.66
増減額(B-A)	△400	△630	△240	110	
増減率(%)	△4.0	—	—	—	
(ご参考)前年実績 (2021年9月期)	10,090	△425	350	△5,255	△530.41

2. 修正の理由

通期の連結業績予想につきまして、教育業界におけるICT化の流れは引き続き堅調に推移しておりますが、当社においては昨年から続いておりました不適切な会計処理に起因する決算開示の遅延等により新規事業展開が遅れ売上高が当初予想を下回る見込みです。また、開発投資抑制による不稼働人件費の増加で約3億円、特設注意銘柄指定を受け、2022年5月19日に「改善計画・状況報告書」に開示しました内部統制強化や臨時的な経理体制構築及び監査対応費用にかかる業務委託費等の増加で約2億円、販売管理費が増加し、営業損失、経常損失を計上する見込みです。一方で、投資有価証券の売却を見込んでいることから、当期純損失は当初予想に対し損失幅が縮小する見通しです。

※上記の業績予想は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

以上